

# NarKingi News

NARA AMT

No. 305

OCT.2019

一般社団法人 奈良県臨床検査技師会

〔事務局〕 〒632-8552 天理市三島町 200

〔発行責任者〕 勝山 政彦 〔編集責任者〕 岸森 千幸

天理よろづ相談所病院 臨床検査部 (TEL) 0743-63-5611 (7439)

## 2019 年度 日臨技近畿支部 病理細胞診研修会に参加して

大和高田市立病院 臨床技術科 橘 郁真

この度、2019 年 8 月 31 日に奈良県立医科大学で行われた日臨技近畿支部 病理細胞診研修会に参加いたしました。

「診断・治療を支える病理・細胞診の知識・技術・研究」をテーマに、病理細胞診診断の基本となる HE 染色・パパニコロウ染色や、診断の補助に欠かせない特殊染色・免疫染色の原理から標本作製のポイントまで、幅広い内容の研修会でした。さらには、近年急増している遺伝子検査や、新たな検査法が多数誕生していく中で臨床研究をどのようにすすめていくべきか、これからの臨床検査技師の在り方も含めて、第一線で活躍されている著名な先生方からご講演いただきました。

染色法に関する講義では、同じ染色法でも施設により染色態度が異なり、より良い標本作製するために各施設様々な工夫をされていることがわかりました。それと同時に、染色過程のほんの些細な操作が、染色態度に大きな影響を与えており、一つ一つの工程が大変重要なものであるという事を学びました。

また、遺伝子検査に関する講義では、良質な検体で検査を行うために病理技師ができること、注意しなければならないことを、ポイントをおさえながらわかりやすく教えていただきました。病理組織や細胞検体を用いた遺伝子検査は、解析前の検体の取り扱い方法に大きく左右されるため、検体採取の段階から品質劣化を防ぐ意識が極めて重要であると感じました。

今回の研修会に参加して、病理・細胞診の基礎から実践まで幅広く学ぶことができました。たった一枚の染色や一回の遺伝子検査が最終診断を大きく左右し、患者さんの今後の治療に深く関わっているという事を再認識いたしました。今後はより一層、病理細胞診に関する知識を深め、研修会で学んだことを日々の業務に役立てていきたいと思っております。

### 会員・施設状況 (2019 年 9 月 1 日現在)

[正会員数]	642 名		
[新入会]	5 名	[再入会]	0 名
[変更]	1 名	[退会]	0 名

< 生涯教育研修会のお知らせ >

2019年度奈臨技サーベイ検討会（病理・細胞診分野）〔専門-20〕

講師：龍見 重信 会員（県立医科大学附属病院）

浦 雅彦 会員（近大奈良病院）

日時：2019年10月3日（木）18時30分～20時00分

会場：天理よろづ相談所病院 南病棟 南別館4階会議室

担当：細胞検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】2019年度奈臨技サーベイ検討会（病理・細胞診分野）を行います。会員の皆様、  
ならびにサーベイ参加施設者の皆様は奮ってご参加ください。

何かありましたら、龍見までご連絡ください。

【問い合わせ先】龍見 重信（県立医科大学附属病院） Tel 0744-22-3051（4303）

e-mail statsu@naramed-u.ac.jp

虚血性心疾患と心電図〔専門-20〕

講師：米田 さおり 会員（県立医科大学附属病院）

日時：2019年10月11日（金）18時30分～20時00分

会場：県立医科大学附属病院 中央臨床検査部技局（スキルスラボ棟 4階）

担当：機能検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】今回は虚血性心疾患と心電図の関係についてお話させて頂こうと思っています。心筋梗塞と狭心症って、どう違うの？どうしてSTが上昇するの？低下するの？といったことを中心に皆さんと勉強していけたらと考えています。これからの業務に役立つお話になれば幸いです。皆さまのご参加をお待ちしています。

【問い合わせ先】白土 美佳（県立医科大学附属病院） Tel 0744-22-3051（4221）

e-mail mshiratsuchi@naramed-u.ac.jp

血液検査における異常値の考え方 ～そのデータ、報告して大丈夫ですか？～  
2019年度奈臨技サーベイ検討会（血液検査分野）〔専門-20〕

講師：田辺 祐也 氏（京都第二赤十字病院）

日時：2019年10月18日（金）18時30分～20時30分

会場：天理よろづ相談所病院 南病棟 南別館4階会議室

担当：血液検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】血液検査では様々な要因で異常データに遭遇しますが、その中にはヒューマンエラーや機器のピットフォールなどそのまま報告してはいけないデータが含まれています。

今回、異常データの真偽をどのように見分けるか、過去に経験した事例を通し解説して頂きます。なお、今回は奈良県臨床検査技師会サーベイ解析会も行いますので多数ご参加ください。

【問い合わせ先】永井 直治（天理よろづ相談所病院） Tel 0743-63-5611（7437）

e-mail na.nagai@tenriyorozu.jp

超音波定期勉強会6「日臨技&奈臨技サーベイ検討会」〔専門-20〕

講師：松谷 勇人 会員（天理よろづ相談所病院）

吉岡 明治 会員（天理よろづ相談所病院）

日時：2019年10月30日（水）18時30分～20時00分

会場：天理よろづ相談所病院 外来棟5階中会議室

担当：画像検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】今回は、日臨技主催の平成31年度臨床検査精度管理調査の超音波検査（問9～18）と奈臨技主催の平成31年度臨床検査精度管理調査（設問5、6）についての検討会を行います。各参加施設の方は問題をご持参ください。多数のご参加をお待ちしております。

【問い合わせ先】植東 ゆみ（天理よろづ相談所病院） Tel 0743-63-5611（7447）

e-mail uehigashi\_2017@yahoo.co.jp

### 髄液検査の極意〔専門-20〕

講師：片岡 美香 会員（県立医科大学附属病院）

中村 彰宏 会員（天理医療大学）

日時：2019年10月31日（木）18時30分～20時00分

会場：県立医科大学附属病院 中央臨床検査部技局（スキルスラボ棟 4階）

担当：一般検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】髄液検査は髄膜炎診断において、検査結果が診断や治療に大きく影響すると重要な検査であります。その一方で、依頼数が少なくあまり慣れないスタッフも多いかと思われます。本研修会では髄液検査の細胞数算定から自動機器測定における信頼性、また髄膜炎におけるアプローチの仕方などをわかりやすく解説します。多数ご参加ください。

【問い合わせ先】北川 大輔（奈良県総合医療センター） Tel 742-46-6001（2526）

e-mail d.kitagawa.med@gmail.com

### 心臓植え込み型電気的デバイス（PM・ICD・CRT）〔専門-20〕

講師：白土 美佳 会員（県立医科大学附属病院）

日時：2019年11月8日（金）18時30分～20時00分

会場：県立医科大学附属病院 中央臨床検査部技局（スキルスラボ棟 4階）

担当：機能検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】今回は各種心臓植え込み型電気的デバイス（PM・ICD・CRT）について、その基本的な仕組みと作用および適応疾患についてお話いたします。次回（1月）の勉強会はPMについて、工学技士さんを講師にお迎えして開催します。その足掛かりにもなればとも考えております。皆さまの御参加をお待ちしております。

【問い合わせ先】白土 美佳（県立医科大学附属病院） Tel 0744-22-3051（4221）

e-mail mshiratsuchi@naramed-u.ac.jp

**認定臨床化学・免疫化学精度保証管理技師 更新指定研修会〔専門-20〕**

講師：山本 慶和 会員 畑中 徳子 会員（天理医療大学）

日時：2019年11月13日（水）18時00分～20時00分

会場：天理よろづ相談所病院 東西病棟 4階第一カンファレンス室

担当：免疫検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師制度の認定更新の研修会です。法改正に伴い認定取得が求められるなか、認定制度に関わっておられる先生方に講師をしていただきます。基礎的な検査評価方法から講義していただく予定です。是非、参加ください。申し込み期間は10月15日から11月7日です。mitsuko@tenriyorozu.jpにて「11月精度保証申し込み」とし、1.所属2.氏名3.連絡先（電話番号）を明記して送信して下さい。3日以内に返信がない場合は連絡先へお問い合わせください。

【問い合わせ先】松村 充子（天理よろづ相談所病院） Tel 0743-63-5611（7439）

e-mail mitsuko@tenriyorozu.jp

**超音波実技講習会（心臓・腹部）〔専門-20〕**

講師：桑野 和代 会員 廣田 貴代 会員 ほか（天理よろづ相談所病院）

日時：2019年11月30日（土）14時00分～17時00分

会場：天理よろづ相談所病院 東西病棟 1階 生体検査室

担当：画像検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】超音波実技講習会を開催します。領域は心臓と腹部で、講習は並行して進めますので心臓または腹部のいずれかのみを受講が可能です。講習内容は基礎的な講義と簡単な実技を主とする入門的なものです。【定員】心臓は初級者（基本画像の評価）6名、腹部は10名とします。【申込期間】令和元年10月15日から11月15日【申込要領】e-mailによる申し込みとします。1メールにつき1名とし、1.タイトル「心臓（または腹部）超音波実技講習会受講希望」、2.会員番号、3.氏名、4.施設名、5.希望内容および経験年数を記載して、uehigashi\_2017@yahoo.co.jpまで申し込んでください。お申し込み後、1週間経っても確認の返信がない場合は電話にてご連絡をお願いいたします。定員になり次第締め切ります。なお、多くの施設の方に受講して頂きたいと思っておりますので、複数名の参加希望の施設には調整していただく場合もありますことをご承知ください。

【問い合わせ先】植東 ゆみ（天理よろづ相談所病院） Tel 0743-63-5611（7447）

e-mail uehigashi\_2017@yahoo.co.jp

＊ ＊ 奈臨技アウトドア同好会よりお知らせ ＊ ＊

奈臨技アウトドア同好会の秋のレクリエーションの企画です  
たくさんのご参加お待ちしております



開催日 2019年11月10日(日)  
場 所 関西国際空港(展望ホール)  
参加者 正会員、会員家族、賛助会員  
応募定員 40名(先着順)  
参加費 大人 ¥1,500円  
子供(小学生以下) ¥500 ※食事不要の場合は無料  
日 程 (貸し切りバス利用)  
10:10 天理駅集合  
10:20 天理駅出発  
11:00頃 大和八木駅到着、出発  
12:15頃 関西国際空港(展望ホール)到着  
12:30 昼食(機内食弁当)  
昼食後展望ホールにて自由行動  
15:30 関西空港見学バスツアー(60分)  
16:30頃 関西国際空港出発  
17:45頃 大和八木駅到着  
18:15頃 天理駅到着

※当日の道路交通状況により遅れが生じる場合があります。

————— 申込先 —————

福利厚生部 東谷(ひがしたに)まで電話かメールで下記を明記の上、お申込みください。

高井病院 検査室 ☎0743-65-0372 (内線 2205)

mail✉ : takai\_kensa@yahoo.co.jp

施設名、参加者氏名(フルネーム)・年齢、バス乗車場所(天理駅 or 八木駅)

～～～申込期限 11月1日～～～

## 第7回 奈良県臨床検査協議会講演会 開催案内

奈良県での医療をとりまく様子は、この7年で大きく変わってきています。面倒見のいい病院、断らない病院という命名で、県民に笑顔に向けた医療提供体制となりました。2017年3月に奈良県ドクターヘリが運航開始となりました。医療介入までの時間が大いに短縮されています。こうした状況の中で、救急医療に対応できる臨床検査の体制は今どうなっているのか、課題は何か、この日の講演会で議論し、持ち帰って改善していったらと思います。ぜひ、ご参加を。

奈良県臨床検査協議会会長 竹村 恵史

日時：2019年10月16日(水)18時～20時  
会場：かしはら万葉ホール レセプションホール  
テーマ：「奈良県における救急医療の現状」

### プログラム

一般演題 18時～19時

1. 救急医療に対する臨床検査技師の現状

奈良県立医科大学付属病院 中央臨床検査部 森嶋 良一 先生

2. 奈良県の救急医療体制について

奈良県福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 主幹 堀内 忠彦 先生

3. 小児2次救急輪番体制の現状と問題点

国保中央病院 院長 阪井 利幸 先生

特別講演 19時～20時

『奈良県における救急医療の現状』

奈良県総合医療センター 救命救急センター 診療部長 關 匡彦 先生

主催 奈良県臨床検査協議会

後援 奈良県医師会、奈良県病院協会、奈良県臨床検査専門医会、

日本衛生検査所協会 近畿支部、奈良県臨床検査技師会、奈良県

ホームページ：<http://plaza.umin.ac.jp/naraclikensa/index.htm>

日臨技生涯教育研修：専門-20点

日医生涯教育講座単位：2単位

問い合わせ先：地方独立行政法人 奈良県立病院機構

奈良県総合医療センター 臨床検査部 中田 恵美子

E-Mail：emiko.n201@gmail.com Tel：0742-46-6001 内線 5637

\*\*\*\*\*

令和元年度 日臨技近畿支部輸血研修会

「近畿支部輸血・細胞治療部門 実技講習会」開催案内

\*\*\*\*\*

主 催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 近畿支部  
実務担当技師会：大阪府臨床検査技師会

【テーマ】「日常検査で苦慮する症例の解決を目指して～自己抗体保有患者の対応など～」

【日 時】令和元年10月20日(日) 9:00～17:00

【場 所】大阪医科大学 本部キャンパス 実習室

【定 員】60名

【日 程】

8:30 受 付

9:00 開講式／オリエンテーション

9:15 症例1の実技

- (1) カラム凝集法の手技説明と、判定保留を示す主な症例の解説
- (2) 血液型検査(カラム凝集法)
- (3) 血液型検査(試験管法)
- (4) 不規則抗体検査と血液型再検査(試験管法)
- (5) 症例1の解説

11:30 昼食

12:30 症例2の実技

- (1) 不規則抗体検査結果の説明(机上問題)
- (2) PEG吸収と、吸収後血漿の抗体同定(試験管法)
- (3) 酸解離法の手技説明と、直接抗グロブリン試験陽性を示す症例の解説
- (4) 抗体解離試験(酸解離法)
- (5) 解離液の抗体同定(試験管法)
- (6) 症例2の解説

16:50 閉講式

17:00 解散

【持参物】①会員証、②白衣、③タイマー、④黒マジック、⑤筆記用具、⑥試験管立て(12mm管用)、  
⑦カラム凝集法で使用する可変式マイクロピペット(10 $\mu$ Lと50 $\mu$ Lが使用できるもの)、  
⑧チップを10数本、⑨感染防護具(手袋&マスク)等

【参考図書】1)輸血学 改訂第3版

2)輸血・移植検査技術教本

3)輸血のための検査マニュアルVer. 1.3.1

4)スタンダード輸血検査テキスト第3版

(熟知してからご参加下さい、必要な方はご持参下さい)

【受講料】日臨技会員 8,000 円 非会員 15,000 円

\*日臨技事業のため各都道府県臨床検査技師会のみの方の会員の方は非会員扱いになります。

【振込先】1) 銀行名；ゆうちょ銀行

2) 口座名称；兵庫県輸血検査研修会（ヒョウゴケンユケツケンサケンシュウカイ）

3) 店名；〇九九（ゼロキユウキユウ）店

4) 店番；099

5) 預金種目；当座

6) 口座記号番号；00970-1-288324

7) 口座番号；0288324

\*振込手数料は各自でご負担願います。

【申込方法】日臨技会員の方：日臨技ホームページの会員専用サイト（事前参加登録）からお申込ください。

日臨技非会員の方：E-mail：kinki.yuketsu@gmail.com 宛に①会員番号（都道府県会員）、②氏名、③カナ氏名、④性別、⑤施設名および所属、⑥輸血経験年数、⑦電話番号、⑧メールアドレス（携帯アドレスは不可）

\*なお、件名には「近畿支部輸血・細胞治療部門実技講習会申込」と記入してください。

【備考】1) 宿泊をされる方は各自で手配をお願いいたします。

2) 昼食については各自で準備をお願いいたします。

3) 参加費振込期限：10月10日（木）

\*期限までにお振り込みがない場合はキャンセルとみなします。なお、お申し込み後の受講料の返却はいたしません。代理の方に参加していただいても結構です。その際は、必ず事前にメールにてご連絡下さい。

4) 領収書は当日受付でお渡しいたします。

5) 緊急連絡先 清川携帯 090-5645-0752

ご不明な点がございましたら、以下 E-mail にてお問い合わせ下さい。

い。

【講習会事務局】

大阪大学医学部附属病院 輸血部 清川 知子

Tel：06-6879-5881（直通）

E-mail：kiyokawa@hp-blood.med.osaka-u.ac.jp

## 第2回緊急検査におけるピットフォール

### データ保証をするための凝固検体の取り扱いとデータ確認

奈良県総合医療センター 武野 建吾

#### 【採血量は正確に】

凝固検体は3.2%クエン酸ナトリウム加血、抗凝固剤と血液が1:9になるように採血。

#### 【検体の確認】

検体は遠心前と遠心後に確認を行い、下記の所見があれば再採血をする。

遠心前	遠心後
検体凝固 検体量の確認	Buffy coat の確認→綺麗な平面であるか確認する。 凸凹があれば血球層を竹串などで攪拌しフィブリンが引っ付くか確認し、フィブリンがあれば再採血。 溶血の有無→溶血があれば再採血。

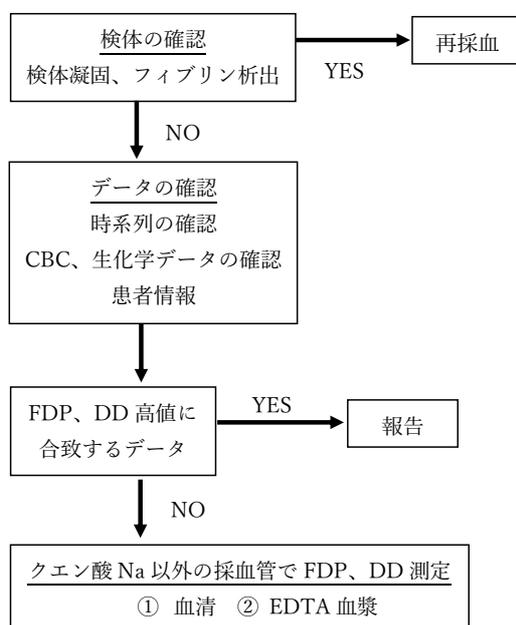
#### 【PT、APTT の確認】

PT、APTT のデータに異常がみられた時、下記の原因を考え、対処する。

	原因	対処
PT、APTT 短縮	検体凝固、妊娠	再採血、患者情報確認
PT 延長時	薬剤（ワーファリン）、因子欠乏	薬歴確認、既往歴確認
APTT 延長時	薬剤（ヘパリン）、因子欠乏、 ループスアンチコアグラント	薬歴確認、既往歴確認、硫酸プロタミン中和試験、クロスミキシングテスト
PT、APTT 延長時	薬剤（DOAC）、因子欠乏、ループスアンチコアグラント	薬歴確認、既往歴確認、クロスミキシングテスト

#### 【FDP、DD 高値の時のフローチャート】

FDP、DD 高値の時、当院では以下のフローチャートに沿って検査を進めている。

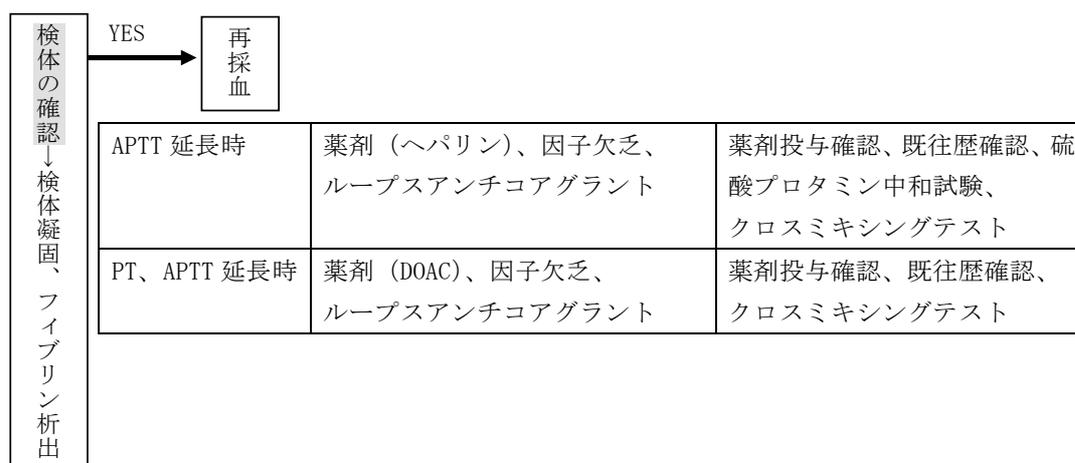


### ※Ht 値の確認

採血量が規定量以下の場合であっても Ht 値が低値であれば検査可能な場合がある。Ht 値が低値であれば全血中の血漿量が増加するため、多少採取量が少なくてもデータに影響を及ぼさないためである。Ht45%で 1.8ml 採血した時の血漿量は 0.99ml に対し、Ht20%で 1.8ml 採血した時は 1.24ml の血漿量が得られる。Ht が 20%の時は 1.2ml 採血でも 0.96ml の血漿量が得られるため、

遠心前	遠心後
凝固の確認→凝固があれば再採血。 検体量の確認→規定量なければ再採血。	Buffy coat の確認→凸凹があれば血球層を竹串などで攪拌しフィブリンが引っ付くか確認し、フィブリンがあれば再採血。 溶血の有無→溶血があれば再採血。

	原因	対処
PT、APTT 短縮	検体凝固、フィブリン析出確認	再採血
PT 延長時	薬剤（ワーファリン）、因子欠乏	薬剤投与確認、既往歴確認



奈臨技行事予定

10月		行事(略)	担当	10月		行事(略)	担当
1	火			17	木		
2	水			18	金	血液検査における異常値の考え方	血液検査
3	木	サーベイ検討会(病理・細胞診分野)		19	土		
4	金			20	日	近畿支部輸血研修会	
5	土	Basic cytology 第12回	細胞診	21	月		
6	日	橿原健康いきいき・ふれあい祭		22	火		
7	月			23	水		
8	火			24	木		
9	水			25	金		
10	木	第6回通常理事会		26	土	第59回近畿支部医学検査学会 滋賀県	
11		虚血性心疾患と心電図	機能検査	27	日		
12	土	微生物部門秋季研修会		28	月		
13	日			29	火		
14	月			30	水	超音波定期勉強会 6	画像検査
15	火			31	木	髄液検査の極意	一般検査
16	水	奈良県臨床検査協議会講演会	万葉ホール				

\* 行事参加される方は、奈臨技ホームページにて日程・会場等の変更の有無をご確認下さい\*

\* <http://naraamt.or.jp/> \*

編集後記

ラグビーワールドカップが始まりました。かなり盛り上がっています。技師会行事も10月は充実しています。また、11月10日には昨年台風の影響で中止となった、関空ツアーもあります。会員の皆様も是非、参加され、奈臨技活動を盛り上げましょう。

広報委員 K